

黒内小だより

黒内小学校だより 4月号
2019年4月18日(木)

黒内小学校ブログ URL <http://moriya.jed.jp/~kurouti/>

平成30年度4月から3月までの総アクセス数は**290,945件**でした。月の平均アクセス数は**(24,245件)**でした。**一日約800件以上**の皆様は黒内小ホームページを見ていただきました。ありがとうございました。さて、新年度がスタートして約半月、すでに**約17,000件**を超えるアクセスがありました。これからも子供たちの生き生きとした学校生活をできるだけリアルタイムで、日々更新できるよう頑張ります。一件でも多くのアクセスが何よりの力です。アクセス数25,000件/月を目指し、黒内小学校の“今”をお届けします。よろしくお願いたします。 校長 小池 義寿



2019年度 黒内小スローガン [チーム黒内 すべては子供のために!]

～保護者と学校そして地域が連携協力して～

2019年度がスタートして約半月が過ぎました。新しいランドセルを背負いながら登校する1年生も、そろそろ慣れてくる頃かと思えます。学年が進級し、どの児童の心にも期待感、高揚感が見られます。校長として、一人一人の子供たちが生き生きと学び、遊び、協力し、健やかに成長してくれることを心より願っています。

今年も昨年度に引き続き、黒内小のスローガンは「**チーム黒内 すべては子供のために!**」です。このスローガンでいう「チーム」とは黒内小教職員だけでなく、保護者の皆様もチームの一員と考えております。学校と保護者が一体となって子供たちのために手をつなぐという意味です。そこから一層の相互信頼を育み、活力ある学校を創れたら最高です。どうぞよろしくお願いたします。

第41回 黒内小学校入学式



4月9日(火) 守谷市教育委員会から萩谷直美教育委員さんをはじめ市議会議員さん、社会福祉協議会や取手市交通安全協会から、学校運営協力員さんなど多数のご来賓をお迎えして、創立41回目の入学式を実施しました。新入生は167名。5学級編成です。これから長い学校生活が始まりました。かしこく、なかよく、たくましく成長して欲しいと思います。

2019年度 黒内小学校の教育方針についてお知らせします。主に以下の5点を重点とし、教職員一致団結してお子様の教育に尽力したいと思います。

黒内小学校 本年度の重点施策

(1) 学力向上

- ① しっかり聴く態度を育てます。(耳で、眼で、心で)
- ② 子供が主体的に課題に取り組み、周囲との関わりを通して、学びを深められる魅力ある授業展開を目指します。
 - ・ 児童自身が主体的に学習のねらいを捉えられる課題の工夫
 - ・ 児童が興味をもって課題解決に向かう教材の工夫
 - ・ 子供が自分の考えをもてるような支援、助言の工夫
 - ・ ICT、思考ツールなどを活用した「伝え合い」の実践
 - ・ グループ学習から発展的に全体共有へと学びを広げる展開 (プレゼン能力の育成)
- ④ 基盤となる学力を定着(学習のフィードバック)させます。
 - ・ 授業ごと、単元ごと、学期ごと、基礎基本となる学習のふり返り、繰り返しの補充指導
- ⑤ 外国語教育やプログラミング教育も進めます。
 - ・ 特に3年以上の総合的な学習の時間を高学年の教科の学習にプログラミング学習を計画的に進めます。
 - ・ ALT2名が配置され、特に身近なTalkをたくさん授業に取り入れて、英語によるコミュニケーション能力の基礎を楽しく育てます。



(2) 思いやりの心を育てる

- ① 互いのよさを認め合い、高め合い、周囲に感謝できる学級を目指します。
 - ・ 子供が相互に協力し合う場を大切にします。
 - ・ 学習や運動の成果、係活動や当番活動など特別活動を通して責任感や達成感を味わわせる。
 - ・ 小さな善行も大切に拾い上げ、認め、褒めて自己肯定感を育てる。
- ② 人と協働して取り組む心を育てます。
 - ・ 「あいさつ日本一運動」の推進
 - ・ 「黙働清掃」の推進
 - ・ 学年学級行事での取組、各学級での話し合い活動の充実
- ③ 読書活動を充実させます。
 - ・ 年間50冊以上の読書達成目標 低100%、中90%、高80%

(3) たくましい体の育成

- ① 数値目標の設定をして取り組みます。
 - ・ 投げる力 ・ 持久力 ・ 縄跳び、逆上がり、水泳 その他
- ② 食育、薬物乱用防止教育、危険対応力教育を推進します。

(4) 守谷市「保幼小中高一貫教育」の推進

- ① 守谷中学校区での取組を推進します。(守谷中・大野小との交流)
 - ・ 小中一貫教育における日常的、計画的、具体的、効果的なICTの活用促進。
- ② 保幼との連携交流を促進します。(土塔中央保育所・北園保育所)

(5) 開かれた学校づくり

- ① 情報発信に努めます。(学校ホームページ、学校だより、学年だより 他)
- ② 保護者、地域との連携を深め、「開かれた学校」づくりに努めます。

交通安全教室を行いました 4.11(木)～4.12(金)



守谷市と取手地区交通安全協会の協力を得て、今年も交通安全教室を実施しました。

黒内小区は、特に交通量が多く、大きな信号があります。正しく安全な歩行の仕方、自転車の乗り方など体験を通して学習しました。

小学生の交通事故は、ほとんどが飛び出しや自転車によるものだそうです。信号がな

く、見通しが悪い住宅地の路地での事故、普段から行き慣れている公園付近での事故、並列走行による事故、ブレーキが整備不良による転倒事故、加害事故など様々です。左右の安全確認はもちろん、基本的な交通ルールを身につけて安全に自転車に乗らせたいものです。特に気になるのは自転車による他への加害事故です。最近の事故では、たとえ加害者が小学生であっても高額な損害賠償を求められるケースがあるようです。自転車保険に入ることをおすすめいたします。自転車も車両のひとつだという認識が大事です。事故無く安全に利用できるように日頃から意識していきましょう。

運動会についてのお知らせ

昨年度お子様が在籍の保護者の方には年度末にお便りでお知らせいたしておりますが、黒内小では近年児童数が増加し、運動場に十分なスペースが確保できず、昨年度の運動会で児童の活動や移動に支障が出たりしました。つきましては、本年度より運動会の運営について、やむを得ず次の通りとさせていただきますので、ぜひご理解ご協力をお願いします。

- 保護者席はなくし、入れ替えによる保護者やご家族の応援席とします。
- 昼食は、お子様は教室でお弁当、保護者の皆様は原則自宅に戻っていただきます。ただし遠方の方や諸々の事情の方への配慮から体育館などの施設を開放します。

【メリット】

- 児童は冷房の効いた教室で休憩できます。
- 児童の移動や活動のスペースが確保できます。
- お子様の撮影も今までより余裕をもって場所が確保できます。
- 保護者席をなくすことで席順を決めるくじ引きがなくなり、PTAの負担が少なくなります。
- 当日朝のご家庭の負担が軽減できます。
- お子様の出番時刻に応じて余裕をもって家庭の準備ができます。
- ご自分のお子様が出場するときだけ、応援席に移動し、熱い中での長時間にわたる応援の必要がなくなり、ご家族の方にとっても熱中症予防になります。(当日は、児童クラブの屋舎も開放する予定です。)

